

SMILE PRESS

.....スマイルプレス.....



株式会社RAISER MOON
埼玉県狭山市 / 樹脂素材メーカー



ジョイット合同会社
千葉県船橋市 / ITサービス業



SMUトレーディング
合同会社
国分寺市 / 貿易業務



株式会社リメイク
練馬区 / 住宅設備会社

いい会社、いい社長
いい社員、いい取り組み
光っている会社をご紹介します



**株式会社
RAISER MOON**

樹脂素材メーカー
代表取締役 野辺 晃司さん
☎ 04-2968-7709
埼玉県狭山市入間川1-4-5-402
<http://raiser-moon.com/>



埼玉県狭山市に事務所を構える株式会社 RAISER MOON 様をご紹介します。千葉県白井市の溶剤販売会社が母体であるこちらの会社には、個性的なメンバーの方々が揃っています。

まず、作曲されたり、絵画の個展を開催されるなど多才な才能をお持ちのアイディアマン、開発部長の根本達広さん。

次に、RAISER MOON 社様の遊び心溢れ、開発精神に共感し、得意先から転職されてきた、少年の様な心の持ち主、近藤寛さん。



そして、前職は営業事務だったのに現在はデザインを担当し、才能を発揮されている紅一点、栗山由佳さんです。

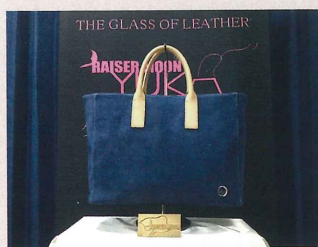
今一押しの商品は、3D プリンターのサポート材洗浄液『EXTRIPPER (エクストリッパー)』です。3D プリンターは、通常使用後の洗浄に数時間かかってしまうのですが、EXTRIPPER で洗浄すると手作業なしで20分程と大幅に短縮されます。



全国からの問い合わせが殺到し、社員全員、日々全国行脚で大忙しです。

また、昨年予定していたドイツでの工業博覧会はコロナ禍で延期となりましたが、いま世界中に広がりつつあります。

他にも、社名が付けられた商品『RAISER MOON』は、皮革製品にガラスコーティング出来る特殊なアイテムです。栗山さんがデザインし、RAISER MOON で加工して製作されたバックは、TV ドラマで有名女優の方が使用されました。



地球環境の目線からすると、今後厳しい状況となっていくことが予想されるケミカル業界ですが、RAISER MOON 様のアイデアと情熱でこれからの社会に必要なとされる商品がどんどん誕生していくことでしょう！！



**SMUトレーディング
合同会社**

貿易業務
代表 松葉 敏弥さん
☎ 042-808-9868
東京都国分寺市光町1-38-7
<https://smu-tr.co.jp/>



SMUトレーディング合同会社 (SMU Trading LLC) 様は、東京都西部の武蔵野大地に広がる緑豊かな衛星都市である国分寺市に本店を置く、日本と台湾が共同出資する商社機能を持つ合併会社です。

松葉社長を始めとする経営陣は、日本と台湾両国における国際貿易、当該市場での拡販で長年豊富な経験を積んだ布陣で、日本国内の各メーカー・海外の各取引先との関係を強化されています。

アパレル、生活雑貨、小型家電、公衆衛生、化粧品、健康食品をメインに、日本から中国へより良い日本商品の輸出、そしてコンサルティング業務を行っています。

また台湾については、日本商品の調達拠点として台湾の現地拠点である誠貫企業有限公司様を通じ、台湾における日本商品のブランディング、マーケティング、販売活動をされています。

今後はこれを基軸に、日本市場で需要が見込まれる台湾産品を日本で拡販し、将来的にはこの双方向でのマーケティング遂行を基本ビジネスプラットフォームとし、東南アジア、北米、欧州等グローバル市場への展開を推進される予定です。

また、SNS、EC、KOL等IT、オンラインを活用し、海外との人的往来にとらわれないビジネスモデルの強化にも尽力されています。



浅野燃糸タオル



AMAZEPLUS トランポリン



丸一ヨガマット



サエラ 傘

ジョイト合同会社

ITサービス業

代表 神 希嘉さん

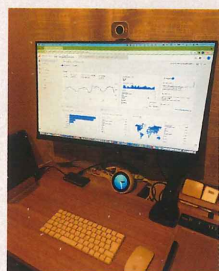
千葉県船橋市湊町2-12-24 -6F

<https://www.joyit.co.jp/>



千葉県船橋市を拠点に、IT サービス業を営むジョイト合同会社様をご紹介します。

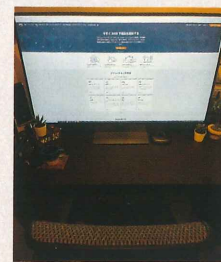
社名の由来は、「楽しませる=JOY」と「IT技術=Information Technology」をかけ合わせたもので、「IT技術は世界を変える可能性を秘めた楽しいものと感じてほしい」という想いを込めて名付けたそうです。



皆さんは、「IT」と聞いて何を連想しますか。ネット、デジタル、ソフトウェア…「どれも自分には難しくて分からない」「自分には関係ない」と思う方も多いのではないのでしょうか。

しかし現代は、ホームページも「Facebook」や「Instagram」など SNS の方が多くの情報を得られ、お店で CD や漫画をレンタルする

よりアプリひとつで好きな時間に好きなものを好きなだけ楽しむことができます。当たり前のように身近で便利なものは、どれも IT 技術によるものなのです。



代表の神(じん)様は、複数の企業でシステムエンジニアとして従事した後、2018年に独立。2020年に法人化、IT サービス業を開始されました。そして来年は、ウェブ解析士や SNS マネージャーの資格を生かし、様々なデジタル化のニーズにお答えできるようホームページ解析や SNS 運用支援などデジタル化支援のコンサルティングを開始されます。

市場が何に注目し、何に関心を置いているのかなどのマーケティングをもとに、新しく便利な価値をお客様に提供し、お客様の事業を支援しています。

「あらゆる産業がデジタル化となり、すべての企業は IT 企業にならざるを得ない中で、これからの経営は IT 投資で事業を継続していく攻めのマインドを持つ必要がある。」と神(じん)様は話されます。

デジタル化の必要性は分かる…。デジタルツールを取り入れたい…。けれど何から始めたら良いか分からない…。と、お悩みの方！ぜひ、神様と一緒にワクワクする一歩を踏み出してみませんか。

株式会社リメイク

建設業

代表取締役 中島 紀さん

☎ 03-6303-4148

東京都練馬区三原台1-13-14

<http://remake-home.com/>



株式会社リメイク様は、練馬区三原台で住宅リフォーム工事全般及び店舗事務所工事を請け負っている会社様です。

今年で設立13年になるリメイク様は、「人と人との繋がりから、暮らしのお手伝いを」「ありがとうと言って貰える為に」を企業理念とし、今まで数多くのお客様からの信頼を得て、様々なリフォーム工事の実績を積まれてきました。

リフォーム工事は新築工事より難しいと言われていきます。理由は、実際に解体をしてみないと見えない部分が多く、作業手順も現場によって異なるからです。

リメイク様の担当者は全員職人を経て数多くの現場を経験されていますので、お客様の目線はもちろんのこと、職人目線で物事を考え、様々なアクシデントにも瞬時に対応できることが強みです。

「常にお客様に寄り添い、期待通りではなく、期待以上の満足をしていただく、そんなリフォーム工事を引き続き行ってまいります。」と社長の中島様は話されます。

リメイクのリフォーム



大石会計事務所は経営者の方と共に考え、 夢の実現をサポート、よきパートナーであり続けます

全ては経営計画を創ることからスタートです。

会社の未来に希望や夢はありますか？
自社の社員へ、明るい未来、そして夢を語っていますか？
社員の皆が喜び、プライドをもって仕事できる会社になりたい。
明るく輝かしい会社の未来を創造し実現に着手していませんか？

現在の状況から、将来の不安に対応し、安心と安定、夢を現実にする方法、それは、**将来をシミュレーションし、経営計画を創ることです。**

「計画なんか作っても無駄」と思っている方が多いようですが、本当にそうでしょうか？
企業の規模等によって経営者の皆様が抱える悩みや課題は様々ありますが、経営計画があれば、5年先の会社の未来を想像し、具体的な言葉と数値で語ることができます。課題・問題の数値化、それらを解決する手段、そして目標達成のために何をすべきか、進捗を確認し、修正を行いながら、明るい未来を現実にしていくことが出来るのです。



大石会計事務所では、経営の課題、将来の目標を考え数値化し、一緒に経営計画書を作成いたします。経営計画を実現するための計画を作り、アクションプランを立て、結果を検証し、今後の対策を考えます。それを繰り返すことで、「勝利の法則」が確立され、意思決定等に自信が持てるようになります。課題に正面から向き合い、会社の未来像を創りませんか？

将軍の日

大石会計事務所では「将軍の日」を定期的に開催しています。
「将軍の日」とは、戦国時代の将軍が戦場から離れた陣営で戦局を見極めながら戦略を立てた様に、経営者の方が日常業務から離れて、自社の経営環境を見つめ直し、会社の5カ年計画を立てるためのセミナーです。
「経営理念を作りたい」「会社の輝かしい未来を見たい」とお考えの方は、是非一度ご相談下さい。



税理士法人 大石会計事務所 未来経営部門までお気軽にお問合せください。



0120-356-444

受付時間 平日9:00~18:20

大石会計

検索

所長コラム



「和をもって貴しとなす」

職場で社員同士の揉め事って嫌ですよ。揉め事は特定の人の周囲に集中して起こるもので、パレートの法則通りに2割の人に8割の揉め事が集まる傾向があります。

大石会計が最も大切にしている価値観のひとつは調和です。社内でも派閥をつくる、無視をする、仲間外れにする、意地悪をする……等々を積極的にやった好ましくない人物には会社を辞めてもらうと宣言しています。

ですから採用面接の場でもそれをハッキリと伝え、社内ルールにも明記してあります。もっとも、これまで実際に辞めてもらったことはありません。

これは規律や社員の気持ちの問題もありますが、何よりも確実に生産性が落ちることが問題です。従って経営的に見過ごすことは出来ません。

論語の中に『礼の用は、和を貴しとなす』という章句があります。聖徳太子の十七条の憲法の第一条の基となった章句で、古来より和をもって美しいとされてきた価値観です。

とは言え、どんな場合も和さえあれば良いというものでもありません。和だけを重視すると実際にはうまくいかない場合が出てきます。そこに礼をもって節度を加える必要があります。

礼は名分の教えであり、立場をわきまえて守るべき本文です。これは社会生活だけでなく、家族や身近な人間関係においても同様ですね。

2500年も前から、人はわかまえること、和らぎ調和することが貴いことだと現代にまで通じる『礼と和』が書かれている論語には改めて驚かされます。

出来そうでいて、簡単には出来ない、だからこそ論語はずっと読み続けられているのだと思います。

相手の心を乱したり、ムカつかせたりしないような言動が大切ですよ。ああ、今日も反省です。